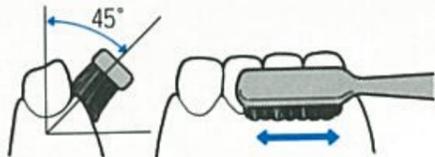


## 上手なみがき方

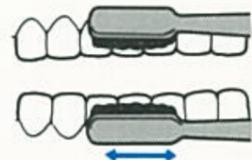
細かい振動で、よごれを落とし、歯グキにマッサージ効果を与え、血行をよくします。

- 1** ブラシの毛先を歯と歯グキの境目45度の角度で当て左右に動かし磨いてください。



- 2** 歯ブラシを2~3歯ずつに当てて磨くようにしてください。

- 3** 上の歯と下の歯は別々に磨いてください。



- 4** 歯の裏側、かみ合わせ面もていねいに磨いてください。



歯ブラシの毛先が広がると、交換の時期です。新しいブラシをお買い求めください。

## 20歳を過ぎたら、バス法ブラッシング

つやのある清潔な歯と、ピンク色の歯グキ。この二つがそろって、はじめて本当に美しい歯といえるんですね。ところが、この歯と歯グキをおかす恐ろしい病気があるのをご存知ですか？つまり歯槽膿漏です。ほとんどの方が、「歯槽膿漏は中年からの病気」と思っているようですが、実は普通の人で19歳からこの病気は始まるといわれています。

歯槽膿漏は、目に見えないところで何年もかかって進行する病気です。20歳代の方なら、〈バス法〉という歯の磨き方で、歯槽



膿漏の進行をくい止めることができます。オムロンのシユシユは、歯槽膿漏の原因となる歯垢を、毎分4,000回転の高速微振動で除去。あなたの歯と歯グキの健康を守ります。

## 歯と歯グキのために、さまざまなアイデアが活かされています。

- 歯面の磨き残しをなくすために、3列植毛(10mm)にしました。

- 歯と歯グキを痛めないソフトな素材のブラシです。

- 偏心カムパイプレーション方式で、バス磨きに最適な細かい振動をつくります。

- 植毛部の長さは、お口の中で動かしやすい20mmサイズ。

- 振動を歯グキに確実に伝達するため、毛足は10mmの短かめ。

- 手にピッタリの細めグリップ(径22mm)。

- パイプレーションは、手にやさしい4,000回転。

### お手入れのしかた

本体、ハードケースの汚れは、中性洗剤や水で湿らせた布で落とし、乾いた布でふきとってください。ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品や熱湯は、プラスチックをいためますのでご使用にならないでください。



### スペアブラシについて

スペアブラシのお求めは、オムロン電動歯ブラシお買い上げの販売店でお求めください。

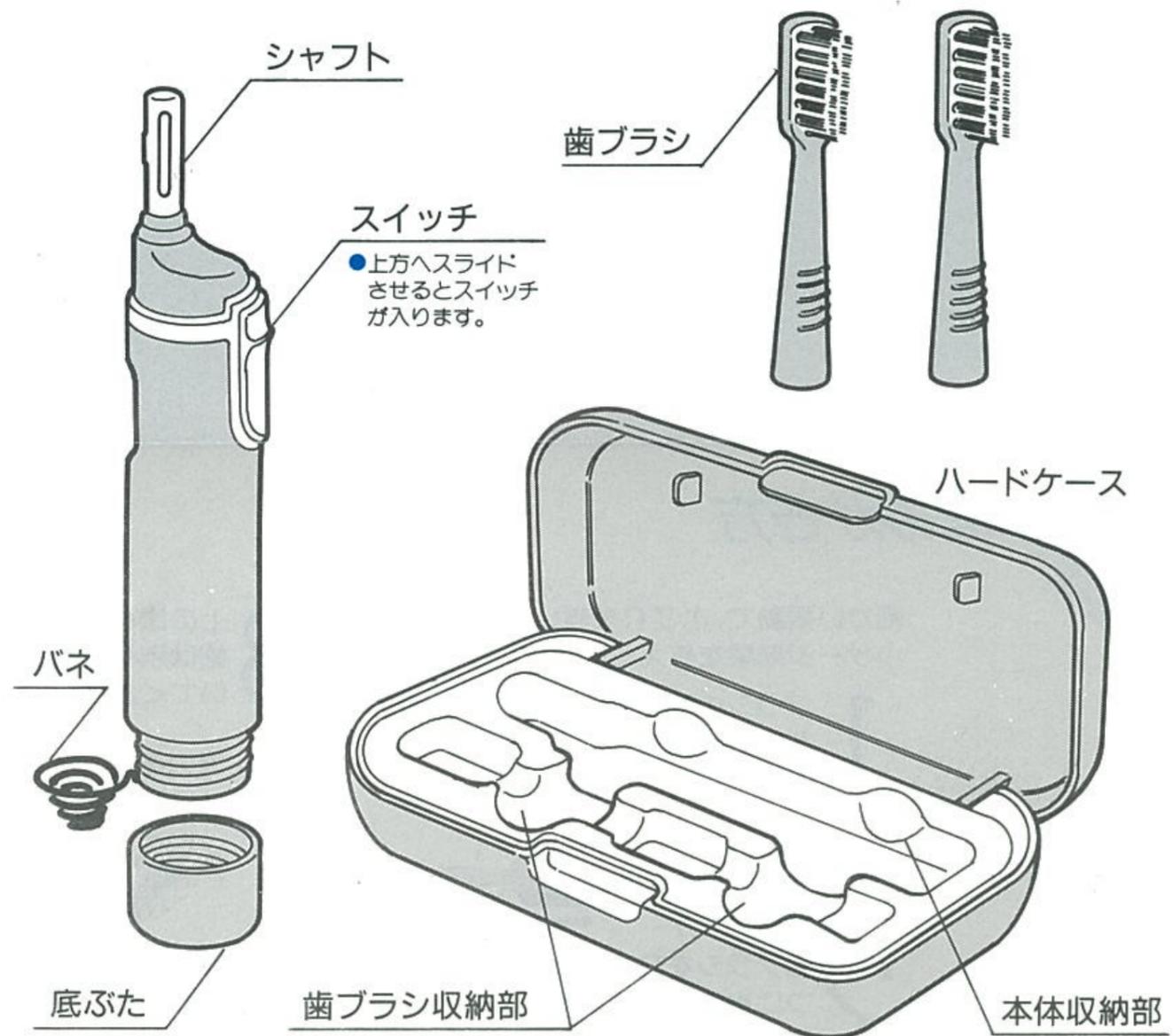
### 仕様

型式 / HT-B01  
 電源 / DC1.5V(単3形乾電池1コ)  
 振動数 / 4,000回(分)  
 外形寸法 / φ22×187mm(歯ブラシを含む)  
 重量 / 55g(乾電池別)  
 付属品 / 歯ブラシ(2)・ハードケース

### アフターサービスについて

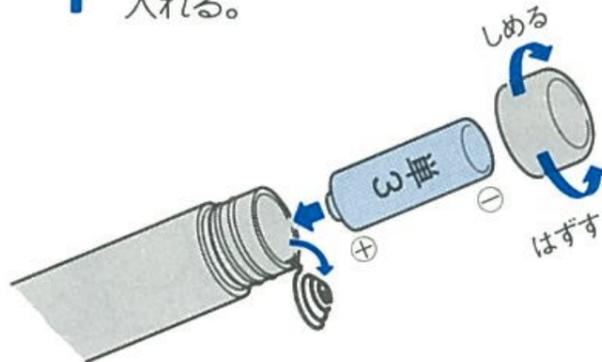
不審な点、故障の場合は、内部機構をさわらずにお買い上げ販売店にご持参のうえ、ご相談ください。

## 各部のなまえとその使い方



## 乾電池の入れ方

- 1** 底ぶたを左に回してはずし、バネを出して乾電池の⊕⊖に注意して入れる。



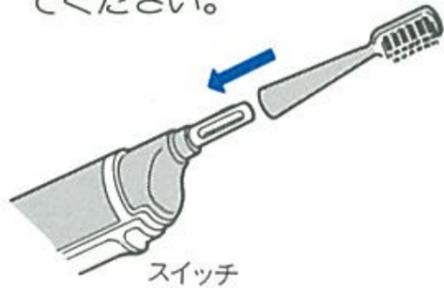
- 2** 底ぶたを右に回して最後まで確実にしめてください。

底ぶたが確実にしまっていない場合は、水が内部に入り故障の原因となります。

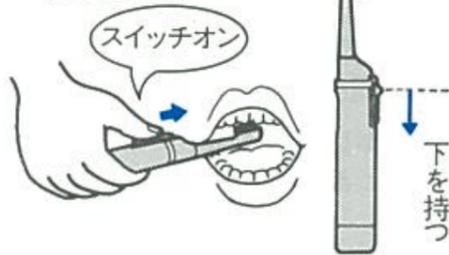
- ★乾電池をお取替えのときは、ボディの水気をよく拭き取って、水滴が中に入らないようご注意ください。
- ★乾電池は別売りです。単3形マンガン乾電池をご使用の場合、1回3分お使いになるとして約20回使えます。
- ★1カ月以上使わないときは、乾電池を取出しておいてください。

## 歯ブラシの使い方

- 1** 歯ブラシを下図のように、シャフトに差し込んでください。  
 ●本体のスイッチ側に歯ブラシ毛先を向けて差し込んでください。



- 2** 「歯みがき」をつけ、必ず歯ブラシを口の中に入れてからスイッチを入れてください。  
 ●使用するときには下図の点線部より下を持って磨いてください。



- 3** ご使用后、歯ブラシと本体を洗ってください。  
 ●本体、歯ブラシの水分をよく拭き取ってから、ハードケースへ収納してください。

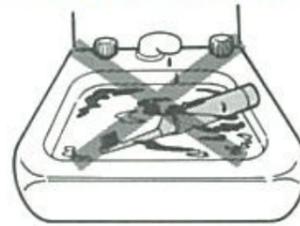


## 特にご注意いただきたいこと

- お子様の使用について。 ●水中に放置しないでください。 ●水洗いは水道水かぬるま湯をご使用ください。



正しい使い方を教えてあげてください。



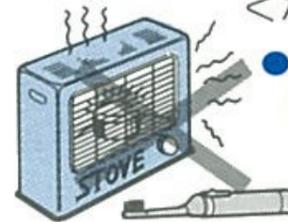
故障の原因になります。



海水、熱湯は使わないでください。



●本体に強い衝撃を与えないでください。  
 故障の原因となります。



●発熱体の近くに放置しないでください。  
 故障の原因となります。